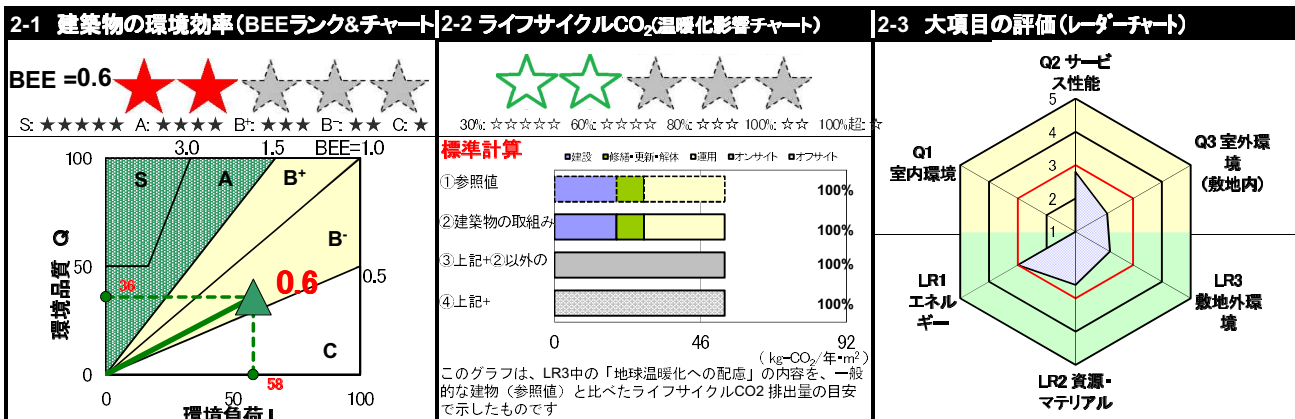


CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)株式会社パナックス様工場	階数	地上1F
建設地	静岡県焼津市	構造	S造
用途地域	工業地域、防火指定なし	平均居住人員	12 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,000 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年5月 予定	評価の実施日	2018年3月15日
敷地面積	5,131 m ²	作成者	中澤 渉
建築面積	2,403 m ²	確認日	2018年3月16日
延床面積	2,325 m ²	確認者	中澤 渉



3 設計上の配慮事項		
総合 これはCASBEE静岡(2016年版)による評価結果です。		その他 0
Q1 室内環境 0	Q2 サービス性能 0	Q3 室外環境 (敷地内) 東、南側に空地を設けました。
LR1 エネルギー 建築物省エネ法において、BPIとBEIの計算対象となる部分が無く、CASBEEにおいて「1.建物外皮の熱負荷抑制」と「3.設備システムの高効率化」の両方とも対象外となる為、LR1エネルギーは全項目とも対象外となる。	LR2 資源・マテリアル 資源の再利用ができる素材を選びました。	LR3 敷地外環境 0

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される